

鳥取県災害対策本部会議(第3回)

【日 時】令和8年1月7日(水)午後4時～

【場 所】災害対策本部室 (県庁第2庁舎3階)

【参加者】知事、副知事、関係部局、関係市町村、
鳥取地方気象台 ほか

【次第】

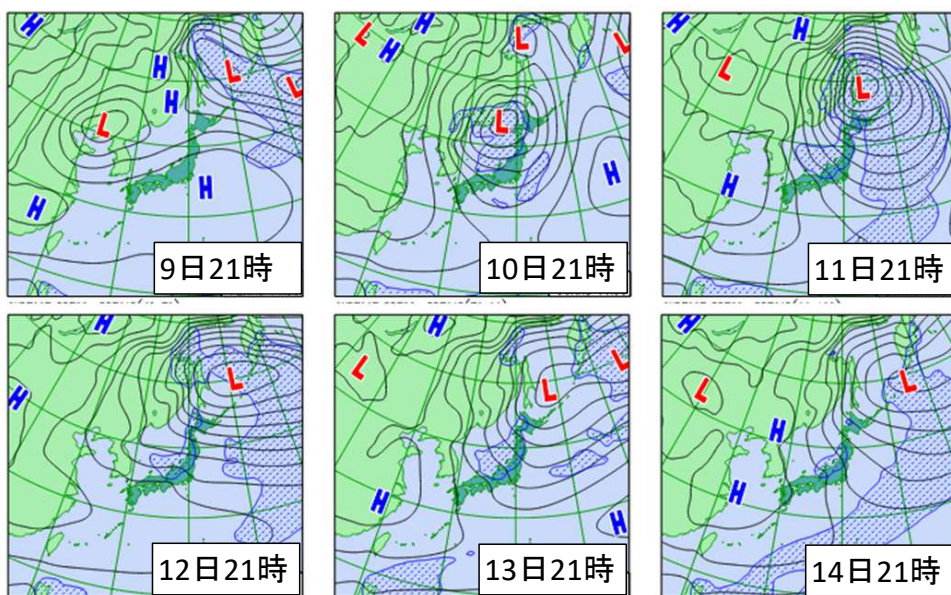
- 1 地震の概要、天候情報
- 2 被害状況等
- 3 今後の対応等
- 4 その他

1

週間天気

気象庁 鳥取地方気象台
Tottori Local Meteorological Office, JMA

週間予想図(1月6日21時初期値)



8日、11日から13日頃は、中国地方の上空には寒気が流れ込み、冬型の気圧配置となる見込み。

このため鳥取県では、断続的に雪が降り、状況によっては大雪となる可能性がある。

鳥取県の天気予報 (7日先まで)									
2026年01月07日11時 鳥取地方気象台 発表									
日付	今日 07日(水)	明日 08日(木)	明後日 09日(金)	10日(土)	11日(日)	12日(月)	13日(火)	14日(水)	
鳥取県	晴後曇	曇時々雪か雨	曇一時雪か雨	曇一時雨か雪	曇一時雪か雨	曇一時雪か雨	曇一時雪か雨	曇一時雨か雪	
降水確率(%)	-/-/20/30	20/50/50/50	50	60	60	50	60	50	
信頼度	-	-	-	B	B	C	B	C	
鳥取 気温 (°C)	最高	11	5	9 (7~11)	12 (10~14)	7 (5~10)	5 (3~9)	8 (5~13)	7 (4~12)
	最低	-	2	1 (-1~2)	2 (0~4)	-1 (-3~1)	-1 (-3~1)	2 (-3~3)	1 (-3~2)
向こう一週間 (明日から10日までの7日平均)									
降水量の7日総合計				最低気温			最高気温		
鳥取				平年並 32 - 58mm			1.3°C		
							8.3°C		

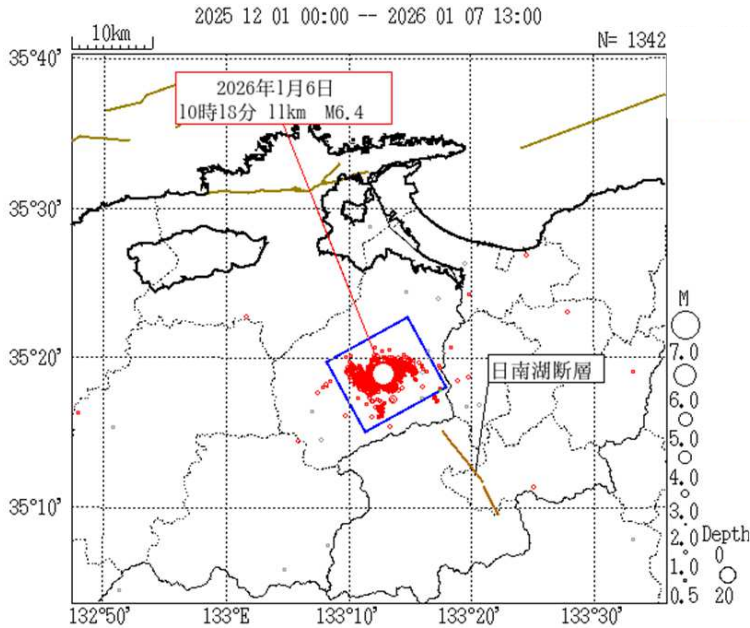
特に、11日・12日は、
気温が低い見込み

2

地震活動の状況

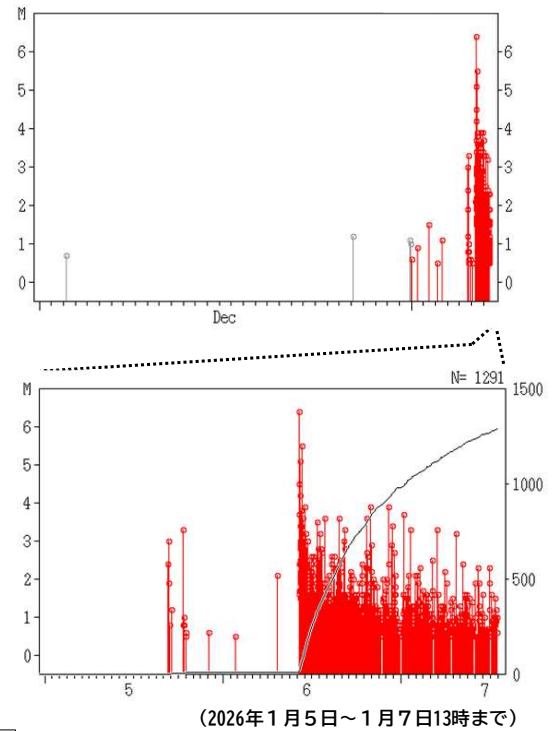
【震央分布図】

(2025年12月1日～2026年1月7日13時、深さ0～20km、 $M \geq 0.5$)
 丸の大きさはマグニチュードの大きさを表示
 地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を細線で表示



※本資料で表示している震源は速報値を含みます。
 ※速報値の震源には、発破等の地震以外のものや、誤差の大きなものが表示されることがあります

【左図の青色四角形領域内の地震活動経過図】



3

県内の主な被害

(令和8年1月7日 12:00時点)



4

被害の概況

1月7日(水)9時現在

人的被害	軽傷1名(境港市)
住家被害	一部損壊4軒(日吉津村1軒、南部町1軒、伯耆町2軒)
非住家被害	なし
避難指示等発令状況	
高齢者等避難	なし
避難指示	なし
緊急安全確保	なし
避難所開設状況及び避難者数	伯耆町 1箇所 日南町 1箇所(6人避難) 江府町 1箇所
孤立集落の発生	なし
停電の発生	2箇所(米子市約480戸、境港市約310戸 いずれも復旧済み)

※下線は前回から変更のあったもの

5

住家の被害認定調査・り災証明

■鳥取県西部の状況(1/7 11:00現在)

市町村名	住家の被害状況	対応方針
米子市	目立った被害なし	—
境港市	一部破損1件	調査予定
日吉津村	一部破損1件	調査済み
大山町	被害なし	—
南部町	調査中	対応方針未定
伯耆町	調査中	対応方針未定
日南町	被害なし	—
日野町	被害なし	—
江府町	被害なし	—

■今後の対応

○市町村向け被害認定調査方法等の説明会の開催に向けて調整中。

6

広域応援・受援

■中国5県の状況

○山口県以外は被害が発生しているが、いずれも広域応援の必要なし。

県	最大震度	被害状況
鳥取県	5強	別途報告のとおり
島根県	5強	○人的被害 重傷2人（脚立から転落）、軽傷4人（転倒等） 1/7 13:30現在 ○建物被害 ・住家：一部破損1棟 ・非住家：なし ※松江市、安来市確認中 ※福祉施設、公共施設、公立学校等でも被害あり。 ○断水 43戸（応急給水実施済） ※公共土木施設、農林水産関係、商工関係も被害あり
岡山県	4	○人的被害 軽傷2人 1/7 08:00現在 ○建物被害 ・住家：なし ・非住家：一部破損5棟
広島県	4	○人的被害 軽傷2人 1/6 18:00現在 ○建物被害 ・住家：一部破損1棟
山口県	3	被害なし 1/6 10:30現在

※今後、中国地方管内で広域応援が必要な被害が判明した場合は、中国地方知事会
会長県の鳥取県に広域支援本部を設置して対応。

■他県からの応援(1/7 14:30現在)

○徳島県 情報収集等で活動したリエゾン2名は、1/7(水)夕方で活動終了。

○全国知事会、関西広域連合、四国知事会と情報共有中。

7

県・市町村等の体制

○県の体制

市町村が災害対策本部設置中は、県も災害対策本部を維持する。

体制状況	本部設置状況	設置日時
非常体制（1）	災害対策本部設置	2026/1/6 10:18

※市町村へ情報連絡員(リエゾン)を派遣し、情報収集・支援等を実施。

○市町村の体制

市町村	体制状況	本部設置状況	本部設置 ・切替・廃止日時
倉吉市	警戒体制Ⅰ	災害対策本部設置	2026/1/6 10:18
湯梨浜町	第3配備（非常体制）	災害対策本部廃止	2026/1/6 17:44
琴浦町	第一配備（準備態勢）		—
米子市	第3配備体制	災害対策本部設置	2026/1/6 10:18
境港市	非常体制	災害対策本部設置	2026/1/6 10:18
日吉津村	第1配備	警戒本部に切替	2026/1/7 8:50
大山町	第1配備体制	警戒本部設置	2026/1/6 10:18
南部町	第1号配備体制	災害対策本部設置	2026/1/6 10:18
伯耆町	解除	警戒本部廃止	2026/1/7 9:30
日南町	警戒配備態勢	警戒本部廃止	2026/1/6 11:27
日野町	第二次非常配備体制	災害対策本部設置	2026/1/6 10:25
江府町	第一配備体制	災害対策本部設置	2026/1/6 10:45

8

上下水道の状況

1月7日（水）16時時点

1 水道関係

○南部町

- ・ 滝山水源の濁水により取水を停止したため、一部の地区で断水が発生
⇒ 現在、給水車等で給水対応中
（断水の影響）約1,000世帯 約3,000人
（給水対応）1月7日（水）7時開始 給水所5箇所（給水車6台、タンク1台）
うち1台は尾道市からの応援

<今後の対応>

- ・ 濁水の発生していない隣接水源からの取水量を増量予定

○大山町

- ・ 香取水源の濁水により、飲用制限措置を取ったため、現在、給水車等で給水対応中
（制限の影響）約350世帯 約900人
（給水対応）1月6日（火）19時30分開始
給水所5箇所（給水車3台、タンク3台）

<今後の対応>

- ・ 水源の濁水が解消したため、
本日19時をもって飲用制限を解除する予定（給水所閉鎖予定）

※その他市町で少量の漏水はあるが、給水に影響なし

2 下水道関係

汚水処理に影響のある被害情報なし

9

住宅相談窓口・放射線モニタリング

1月7日（水）16時時点

1 住宅相談窓口

○1月6日（火）16時に「住宅修繕・相談支援センター」を設置

建築関係団体との協定に基づき、西部総合事務所に相談窓口を設置。

<相談件数及び内容> 相談件数11件（1月7日（水）午後1時30分時点）

- ・ 壁や水道の破損による修繕業者の斡旋依頼
- ・ 補助制度の有無を確認したいなど

※「被災者再建支援制度」の発動も検討中

2 放射線モニタリング

○1月6日（火）12時に鳥取県モニタリング本部を設置。

○モニタリングポストの監視を継続中。

<現在の状況>

鳥取県・島根県内のモニタリングポストのデータに変化は見られない。

10

医療施設等の状況

【医療部門】

○医療提供体制

西部圏域の主な医療機関における医療提供体制の支障は解消
透析医療についても支障なし

＜通常どおり＞

鳥取大学病院、米子医療センター、西伯病院、山陰労災病院、博愛病院、
高島病院、済生会境港総合病院、日野病院、日南病院

○建物等被害

電気、ガス等ライフラインは復旧済

一部病院に建物被害が発生

- ・ 水漏れ：済生会境港総合病院、日南病院
- ・ 壁のひび割れ：済生会境港総合病院

○在宅難病患者

難病在宅人工呼吸器装着患者（7名）について安全を確認済

11

社会福祉施設等の状況

【福祉部門】

＜地震による社会福祉施設等への被害＞昨日 8 ⇒ 2 2 施設

【介護施設】介護老人保健施設、特別養護老人ホームなど 9 施設

倉吉市：2（入所 1、通所 1）、米子市：3（通所）、境港市：1（入所）

南部町：1（入所）、伯耆町：1（入所）、日南町：1（入所）

⇒外壁、内壁等の亀裂、配管からの水漏れなど

【障がい福祉サービス】グループホーム、就労継続支援事業所など 4 施設

米子市：3（通所）、境港市：1（通所）

⇒屋根瓦の一部破損、天井等のひび割れなど

【児童福祉施設】保育所、放課後等デイサービスなど 9 施設

琴浦町：1（認定こども園）、米子市：4（幼稚園 2、障がい児通所施設 2）

南部町 1（保育所）、伯耆町：3（保育所）

⇒屋根瓦の一部破損、天井等のひび割れなど

【災害ボランティア】

○南部町の災害ボランティアセンター立ち上げを県社会福祉協議会がバックアップ

12

農林水産関係の主な被害状況

1 農業関係

(1) 施設被害

施設	市町村	被害内容
共同利用施設	伯耆町	・伯耆町八郷の集荷所のシャッター破損(JA西部)
畜舎	南部町	・牛舎シャッター破損、地下水の濁り発生
	米子市	・牛舎の傾き

(2) 農作物等被害・・・調査中(現時点で被害報告なし)

2 農地・農業用施設関係

(1) 防災重点ため池の点検状況

管轄	対象施設	点検済箇所	状況
中部	7	7	7箇所異常なし
西部	136	135	135箇所異常なし。残り1箇所(大山町内)については降雪により現場に到達できないため、今後確認予定。
計	143	142	

(2) 農地・土地改良施設の点検状況

干拓地	被災状況 ※詳細は調査中
彦名	農地液状化、補水槽周り舗装沈下
弓浜	農地液状化、農道沈下、排水機場外構ひび割れ

→西部農林局で詳細確認中

13

農林水産関係の主な被害状況



農地の液状化(彦名)



補水槽周り舗装沈下(彦名)



農地の液状化(弓浜)



農道の沈下(弓浜)

(3) 大沢川暗渠エリア地上部の宅地等について特に異常は確認されていない。

3 林業関係

(1) 施設被害

施設	市町村	被害内容
木材加工・流通施設	南部町	・工場内の床に5mm程度の段差が発生。

(2) 林道等については降雪により現場に到達できないため、今後確認予定

4 水産関係

・日野川水系漁業協同組合事務所の柱一部破損。

5 その他被害(県有施設)

施設	市町村	被害内容
とっとり花回廊	南部町	設置物の倒伏や点字ブロックの割れ等への応急対応をした上で、1月7日は通常通り開園。
県営境港水産物地方卸売市場	境港市	1、3、7号上屋、かにかご上屋等で側溝の沈下により、壁面、柱等にひび割れ多数発生。
水産試験場	境港市	2階廊下の壁一部にひび割れ発生
中小家畜試験場	南部町	焼却炉先端部分の落下、実験室天井のひび割れ等

14

企業局 発電所(ダム)・工水の状況

<発電所>

○被害なし：運転を継続実施

※日野川第一発電所： 7日午前中に現地確認を行い異常がないことが確認できたので、発電を開始した。
※新幡郷発電所： 町道沿いの土砂仮置き場(企業局所有地)に落石が2個あることを確認し撤去を行う。



<ダム>

○被害なし(現地確認中)

・中津ダム (三朝町) 7日午前中から現地で緊急点検を実施中。現時点では被害は確認されていない。

<工業用水道> 鳥取地区、日野川

○被害なし：供給を継続実施

・日野川地区の現地パトロール実施

現時点では異常はなく、13日(火)程度まで現地パトロールを継続する。
旗ヶ崎団地の液状化付近でも異常は確認されていない。

15

市町村への職員応援・文化施設等の状況

1 被災市町村への職員応援

被災市町村における通常業務の継続等において人員がひっ迫する場合に対応するため、ニーズに応じて速やかに県及び市町村の職員が派遣できるよう、県市長会及び県町村会とも連携し、体制整備(窓口：県市町村課)

2 施設等の状況

[文化施設]

- ・エースパック未来中心の大ホールの照明を吊り下げている部品が破損
⇒他の施設・設備を含め使用継続。ただし、大ホールは照明が動かせない状況

[体育施設]

- ・地震後直ちに安全点検を実施し、次の2か所以外は使用継続。
〔・県営ライフル射撃場(南部町)の50m射場の外壁ブロックに亀裂⇒50m射場の使用禁止
・県立武道館(米子市)の主道場で落下物、脱落物 ⇒ 主道場の使用禁止〕

[文化財・文化財関係施設]

※被害状況を順次把握中

<主な被害情報>

- ・米子城跡(米子市、国指定史跡)の水の手御門の石垣から石材(2石)の落下
⇒当面の間、登城路は全て閉鎖(城内入場禁止)
- ・矢田貝氏庭園(伯耆町、県指定名勝)の石燈籠の宝珠落下、灯籠転倒等



米子城跡 16

公共土木被害(1/5)

1月7日14時時点

1. 県土整備部所管にかかる点検状況

(1) 公共土木施設点検

○道路（県管理道路は中部・西部・日野管内 6日（火）11時からパトロール →同日16時完了）

＜道路交通規制・被害状況＞

全面通行止 **現在2箇所**（規制解除3箇所）

①【県管理道路】 全面通行止め**0**箇所

➤ 小さな落石や一部舗装の沈下が見られたものの、通行に支障なし

②【国管理道路】 全面通行止め**0**箇所 被害なし

③【NEXCO管理道路】 全面通行止め**0**箇所 被害なし

④【市町村管理道路】 全面通行止め 伯耆町**2**箇所

■町道溝口宇代線（伯耆町宇代地内） 落石により通行止め（右写真）

○復旧状況：余震の状況を見ながら、有識者との斜面調査を実施。

鳥取大学工学部中村公一准教授を想定

落石発生源対策について治山事業による対策を検討

通行止め解除は未定

■町道3号線（伯耆町上細見地内） 石積み崩落により通行止め

○復旧状況：余震の状況を見ながら、落石撤去及び大型土のう等による法面保護実施

土地所有者と意向を確認しながら今後の対応を検討

通行止め解除は未定



写真 伯耆町宇代落石

＜今後の対応＞

■県管理道路については、震度5弱以上を観測した落石の可能性のある斜面の点検を実施する。

■市町村に対しては、県が所有している崩壊に起因する地形データの提供に加えて、市町村が行う斜面点検の結果へのアドバイスと有識者派遣の支援を行う。

公共土木被害(2/5)

1月7日14時時点

○河川

現時点で被害は確認されていません。

【県管理：中部】 1/7 点検完了（異常なし）

【県管理：西部、日野管内】 1/6～点検中（1/7 17:00完了予定）

【国管理：日野川】 1/7 点検完了（異常なし）

○海岸保全施設

現時点で被害は確認されていません。

【県管理：日吉津海岸】 1/7 点検中（1/7 17:00完了予定）

【県管理：米子海岸、中山海岸、名和海岸、大山海岸、淀江海岸】 1/6 点検完了（異常なし）

【国管理：皆生海岸】 1/6 点検完了（異常なし）

○ダム

ダム機能に影響する被害は確認されませんでした。

【県管理：賀祥ダム】 1/6 1次点検完了（異常なし）⇒1/7 2次点検完了（ゲート上屋の窓ガラス損傷等）

【県管理：朝鍋ダム】 1/6 1次点検完了（異常なし）⇒1/6 2次点検完了（異常なし）

【県管理：東郷ダム】 1/6 1次点検完了（異常なし）⇒1/6 震度5未満であるため、対応終了

【国管理：菅沢ダム】 1/6 1次点検完了（異常なし）⇒1/6 2次点検完了（異常なし）

○砂防堰堤、急傾斜施設、治山施設

5弱以上を観測した米子・日野県土管内の施設で異常有無点検中。 今週点検完了予定

・伯耆町宇代の落石箇所について、治山事業の適用を検討中

・治山事業 赤井谷川工事現場（鳥取市河原町北村）での異常なし

公共土木被害(3/5)

1月7日14時時点

○港湾 境港、米子港、逢坂港、赤碕港、鳥取港、田後港 被害なし

○漁港(県管理) 淀江漁港、泊漁港、網代漁港 被害なし

境漁港 被害あり(側溝沈下 延長約300m、段差約10cm) 下写真

※水揚作業は段差部を迂回しながら実施中、注意喚起措置を実施中

災害復旧、応急復旧に向けて水産庁と調整中

漁港(市町管理) 米子市、大山町、湯梨浜町、鳥取市、岩美町 被害なし

境港市 渡漁港 被害あり(係留施設背後の目地が拡大)

※係船に支障なし、注意喚起措置を実施中

8日午後から市と県で詳細点検・調査を実施予定

特定第3種漁港:境漁港(鳥取県管理)



19

公共土木被害(4/5)

1月7日14時時点

(2) 土砂災害警戒区域点検

現時点で被害は確認されていません。

点検中 今週点検完了予定

(1/7以降、土木防災・砂防ボランティアが協力)

点検対象: 震度5強以上を記録した日野町、江府町に位置する土砂災害警戒区域

(土石流200区域、急傾斜212区域、地すべり10区域 合計422区域)

(3) 採石場・砂利採取場点検

中部・米子・日野管内採石場の21箇所について点検完了(異常なし)

2. 国の動き

○中国地方整備局鳥取河川国道事務所から県土整備部へリエゾン2名派遣

(1/6 11:00~18:00、1/7 8:30~11:00)

3. 関係団体の調査支援

○(一社)鳥取県測量設計業協会

・県が行う日野管内の砂防・治山施設の点検に参加。今週中の点検完了予定。

・米子管内の境水道大橋について点検中。点検完了見込みは未定。

○鳥取県土木防災・砂防ボランティア

・県が行う日野管内の土砂災害警戒区域点検に参加。

今週中の点検完了予定。

20

4 市町村への技術支援ニーズの聞き取り

- ・伯耆町 宇代地区の落石、上細見地内の擁壁崩落について相談を受け、前記のとおり調整中。
- ・伯耆町以外の市町村からは、現時点、要請無し。(今後の要請に応じて支援予定)
- ・(公財)鳥取県建設技術センターが業務の対応を準備中(災害調査、復旧申請資料作成など)

5. 応急資機材の備蓄状況

- 土のう 県18,099袋、鳥取県建設業協会76,457袋 合計94,556袋
- ブルーシート 県3,131枚、鳥取県建設業協会3,189枚 合計6,320枚

6. その他

- 1月6日12:30から江府町、日野町の土砂災害警戒情報発表基準を暫定的に引き下げて運用

公共交通機関の状況

- 1月7日(水)は、地震の影響が解消され、始発から通常運行。

【鉄道】	通常運行 (普通列車は1月6日20時頃までに、特急列車は1月7日始発から、全区間で通常運行再開)
【高速バス】	通常運行
【路線バス】	地震による運休なし ※大雪の影響により一部区間の運休あり
【航空機】	通常運航

- 引き続き情報収集に努め、運休等が発生した場合は、あんしんトリピーメール、県のホームページ等で県民に随時情報提供を行う。

観光・宿泊事業者の被害状況

(1月7日(水)14:00時点)

1 観光施設の状況

＜夢みなとタワー(境港市)＞

1階、2階で部分営業中 ※明日から全面通常営業。

(タワー棟エレベーター2台中1台が故障)

＜とっとり花回廊(南部町)＞

通常営業中 ※設置物の倒伏や点字ブロックの割れ等について応急対応済

＜だいせんホワイトリゾート(大山町)＞

通常営業中 ※リフトの安全確認を行い本日営業を再開

＜米子城跡(米子市)＞

石垣や斜面が崩れやすくなっており入城規制中(1/8まで予定していたライトアップは中止)

⇒若干の被害はあるものの、順次営業再開

2 宿泊施設の状況

- ・一部施設で配管の水漏れや建物被害が確認されているが、大きな被害はなく営業中。
- ・鉄道の運休や道路の通行止めにより、昨日の宿泊キャンセルが出た。
- ・今週末にかけての宿泊キャンセルが、昨晚から入り始めている。

23

県内事業者等の状況

- 県西部の大規模事業者(製造業)では、設備等点検中の事業者を除き、順次操業を再開。
- 企業活動への大きな影響は確認されていないものの、一部に施設・設備の被災を確認。

(天井への亀裂(境港市・製造業)、漏水(米子市・運輸・通信業)、窓ガラス破損(米子市・運輸・通信業)、商品・在庫の落下散乱多数 など)

中小企業特別相談窓口の設置 対象: 県内全域

- 店舗・事務所の再開、生産設備等の復旧、仕入・納品の遅延、資金繰り等に対応するため、本日県内商工団体等に特別相談窓口を設置。

＜中小企業特別相談窓口設置機関＞ ※鳥取県HPIに連絡先・相談対応時間を記載

- ・ 県内商工団体(鳥取・米子・倉吉・境港商工会議所、商工会連合会、中小企業団体中央会)
- ・ 鳥取県信用保証協会
- ・ (公財)鳥取県産業振興機構
- ・ 鳥取県(企業支援課、鳥取県経営サポートセンター、中部・西部総合事務所県民福祉局)

→ 当面の間、設置を継続し、幅広く事業者からの相談に対応。

24

学校の被害状況

1 学校の休校等の状況

- ・臨時休校 : 7校(南部中学校、法勝寺中学校、日南中学校、琴の浦高等特別支援学校、米子北斗中学校、米子北高校、米子北斗高校)
※学校施設の安全点検等によるもの
- ・午前授業打ち切り : 2校(岸本中学校、溝口中学校)
※給食センター停電により給食提供ができないため

2 学校の被害状況(1月7日 午後3時現在)

○公立小・中・義務教育学校 ⇒ 人的被害なし

【施設の被害】

内外壁のひびわれ 11校、屋外床コンクリート隆起・ずれ 2校、ガラス破損 7校、エレベーター停止 1校、天井パネル落下 1校 ほか

○県立学校 ⇒ 人的被害なし

【施設の被害】

内外壁のひびわれ 8校、屋外床コンクリート隆起・ずれ 2校、ガラス破損 1校、エレベーター停止 6校、実習機器故障 1校 ほか

○私立学校 ⇒ 人的被害なし

【施設の被害】

内外壁ひびわれ 1校、ガラス破損 1校

⇒引き続き、施設等の被害状況について、情報収集を行う。

被害が確認された場合は、児童・生徒等の安全確保を最優先に、適切に対処するよう依頼。

3 児童・生徒の心のケア

地震による動揺・不安を感じながら登校する児童・生徒も少なからずいることから、心身の健康状態の把握や、必要に応じスクールカウンセラー等による相談対応等を行う。

25

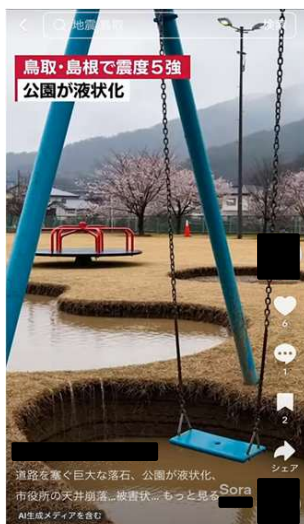
偽・誤情報のリスクへの対応①

○フェイク情報対応実証チーム

昨日より 警戒フェーズに移行し、モニタリングを強化中

これまでに、生成AI技術(動画生成アプリ)で作成されたと思われる、現実とは異なる投稿を複数確認 ⇒ 人々が真偽不明情報に惑わされるリスクの高まり

例1 TikTok/湊山公園？ 【1/7 投稿】



現実の湊山公園 【1/7(12時) 米子市職員撮影】



26

偽・誤情報のリスクへの対応②

○フェイク情報対応実証チーム

昨日より警戒フェーズに移行し、モニタリングを強化中

これまでに、生成AI技術(動画生成アプリ)で作成されたと思われる、現実とは異なる投稿を複数確認 ⇒ 人々が真偽不明情報に惑わされるリスクの高まり

例2

TikTok/鳥取砂丘
【1/6 投稿】



現実の鳥取砂丘
【1/7(11時) 鳥取砂丘レンジャー撮影】



27

偽・誤情報のリスクへの対応③

今後の対応

- 偽・誤情報は、大災害など人々の不安が高まる時、注目が集まる時に出現しやすい傾向
- 真実や事実より、センセーショナルなフェイク(偽・誤)情報の方が拡散しやすいこともある
- 拡散した場合、県民生活や地域経済に混乱や不利益などの悪影響を及ぼすことが懸念
例) 災害対策への支障、県内観光などへの風評被害、県民生活の混乱 など



県公式HP「とりネット」や公式SNSを活用し、「表現の自由」等に留意しながら、県民の皆様、県外の皆様に広く、注意喚起を発出する（本日中）

県民の皆様へのお願い

- 誰でも簡単に、本物か見分けの付かない画像や動画が作れ、SNSで発信できる時代です
- SNSやネット空間の情報の中にも、偽情報や誤情報、真偽不明情報が溢れています
- 情報は“食”と同じように毎日摂取するものであり、確認せず鵜呑みにすることは危険です



情報も食べ物と同じように、安全性の確認と摂取バランスにご留意ください

- 安全性の確認 …… 情報は正しいのか、情報発信者は誰か、いつの情報なのか
- 摂取バランス …… 他の媒体ではどう報じられているか、他人はどう考えているか

この度の地震関連の情報は、鳥取県や各市町村の公式ホームページ等をご確認ください

28